

5月12日(火) 問題解説

問題①

累積度数とは、最初の階級からその階級までの度数の合計のことをいいます。
アの場合は、2.35以上2.50未満の階級の度数が37で、この階級までの2つの階級の度数は、2、13なので、累積度数は $2+13+37=52$ となります。
イ～エも同様に計算します。

※そこまでの累積度数に、その階級の度数を足しても計算することができます。

例) 2.35以上2.50未満の場合
2.20以上2.35未満の階級までの累積度数は15なので、
 $15+37=52$

問題②

相対度数の求め方を使って、例題のように指示された小数まで求める。
アの場合は、度数の合計が80で2.35以上2.50未満の階級の度数が37なので、

$$\frac{37}{80} = 37 \div 80 = 0.4625 \dots \text{となります。}$$

イ～エも同様に計算します。

※割合の表し方

100% → 10割 → 1

50% → 5割 → 0.5

※相対度数は全体に対する割合なので、各階級の相対度数を合計すると1.00(1と同じ)になります。